

趣意書

2022年 IoTセキュリティ諮問委員会について

一般社団法人

重要生活機器連携セキュリティ協議会

■ 設立趣旨：

- ・ CCDSによるサーティフィケーションプログラムの制度運用において、その妥当性を諮問いただくことを目的とする。
- ・ 産業界自らがセキュリティ対策を投資として位置付け、消費者に安全・安心なIoT機器・サービス提供に貢献できる活動を目指す。
- ・ 本要件について、より広い視野でサーベイを実施する目的で、特に、第三者としての視点で検討するIoTセキュリティ要件諮問委員会を開催する。

■ 検討項目：

- ・ 2023年版のIoTセキュリティ要件に基づく、合格基準について議論、諮問する。
- ・ 製品分野別の要件（レベル2：★★、レベル3：★★★）について、2023年版のIoTセキュリティ要件との整合性を議論、諮問する。
- ・ 素案については、CCDS内の各WGがとりまとめる。
- ・ 事務局はCCDSが担当

■ 本年度予定：

- ・ 実施回数 年度内 3回程度

■ ゴール案：

- ・ 2023年2月末を目標に2023年版のサーティフィケーション制度を整備し、制度の運用を開始する。

■メンバー：

- 東京大学大学院 教授 江崎 浩 氏
- 横浜国立大学 准教授 吉岡克成 氏
- 独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター長 高柳 大輔 氏
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所
サイバーフィジカルセキュリティ研究センター 副研究センター長 川村 信一 氏
- 国立研究開発法人情報通信研究機構
サイバーセキュリティ研究所 研究所長 盛合 志帆 氏
- CCDS 金融ATM-WG主査/日立チャネルソリューションズ 緒方 日佐男 氏
- CCDS スマートホームWG主査/積水ハウス 藤岡 一郎 氏
- CCDS サーティフィケーションWG主査 田久保 順
- CCDS シニアメンバー 雨宮 豊 氏

■議長

- CCDS 情報セキュリティ大学院大学 代表理事/客員教授 荻野 司 氏

■オブザーバー：

- 経済産業省 サイバーセキュリティ課
- 総務省 サイバーセキュリティ統括官室